

# 平成29年度 北海道国語教育連盟 全体事業計画

事務局長 若松 広美

## 1. はじめに

本連盟は全国の国語科教育の動向に目を向けつつ、全道各地で開催する研究大会を軸に道内の国語教育関係者の力を結集し、北海道の児童・生徒の国語力の向上に資することを事業の目的としている。

今年度は10月6日(金)に第72回北海道国語教育研究大会が釧路市で開催される。この大会は、第47回全国小学校国語教育研究大会と共催となる。大会では、研究主題「新たな価値を生み出す国語科授業の創造」～小・中9年間の主体的な言語とのかかわり合いを促す、確かで豊かな言語活動を通して～のもと、昨年の第71回網走大会の成果を踏まえた実践的な研究交流は勿論、次期学習指導要領移行を念頭に置いた全国の国語教育実践者との活発な研究討議も期待される。

今後北海道の国語教育を向上・発展させていくためには、次期学習指導要領に示される国語の目標や内容等について共通理解を図り、児童・生徒の国語力の状況を踏まえた実践的な協同研究を推進していくことが必要であろう。

## 2. 活動の基本方針

- 1) 北海道国語教育研究大会の成功を期し、文科省や道教委、教育関係諸団体との連携を密にするとともに、研究活動の充実に資する情報交流の活性化に努める。
- 2) 講師派遣の要請に積極的に対応するなど、各地区との連携を深めながら国語教育の振興と充実に努める。
- 3) 新入会員の確保及び会費納入会員の拡充を図るなど、組織強化に努める。
- 4) 国語教育に関わる実践資料の収集や国語教育の振興につながる調査活動に努める。
- 5) 国語教育に関わる情報発信に努め、積極的な広報活動に努める。
- 6) 平成29年度北海道国語教育研究大会兼全小国研大会の成功に向けて、全国及び道内各地との国語研究における連携を深める。
- 7) その他

## 3. 本年度の主な事業内容

- 1) 第72回北海道国語教育研究大会釧路大会の開催（全小国研大会を兼ねる）
- 2) 全道常任委員会・大会会員総会の開催
- 3) 各種研究大会・研修会への参加及び派遣
- 4) 「ことばのこよみ」の編集と発行検討
- 5) 夏の学習会の開催
- 6) 会報、研究物の発行、及び、ホームページの充実
- 7) 日常の研究実践資料の収集・提供
- 8) その他

### 【全道大会等の開催地】

|                         |                     |
|-------------------------|---------------------|
| 平成29年度（第72回）釧路大会・全小国研大会 | 平成35年度（第78回）空知大会    |
| 平成30年度（第73回）函館大会        | 平成36年度（第79回）函館大会    |
| 平成31年度（第74回）札幌大会        | 平成37年度（第80回）札幌大会    |
| 平成32年度（第75回）十勝・帯広大会     | 平成38年度（第81回）オホーツク大会 |
| 平成33年度（第76回）旭川大会        |                     |
| 平成34年度（第77回）釧路大会        |                     |